

[平成19年度設置]

計画の区分：博士後期課程の設置

注1

山口大学大学院 医学系研究科
保健学専攻(博士後期課程)

注2

設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人山口大学
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 総合企画部企画・評価チーム

職名・氏名 リーダー・本田正春^{ホンダマサハル}

電話番号 083-933-5956

(夜間) 同上

F A X 083-933-5959

e-mail sh041@yamaguchi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は認可申請時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科(通信教育課程)」

目次

1. 調査対象大学等の概要	1
2. 授業科目の概要	4
3. 施設・設備の整備状況, 経費	6
4. 既設大学等の状況	7
5. 教員組織の状況	9
6. 留意事項に対する履行状況	12
7. その他全般的事項	13

大学院等設置に係る設置計画履行状況報告書

※

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人山口大学

(2) 大学名

山口大学

(3) 大学の位置

〒755-8505
山口県宇部市南小串一丁目1番1号
(山口県山口市吉田1677-1)

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	マルモト タクヤ 丸本 卓哉 (平成18年5月16日)		
研究科長	マエカワ ツヨシ 前川 剛志 (平成18年4月1日)	ニシダ テルオ 西田 輝夫 (平成20年4月1日)	研究科長の任期満了による交代に伴う変更(20)
		マエカワ ツヨシ 前川 剛志 (平成21年4月1日)	研究科長の辞任による交代に伴う変更(21)

(注) 『(3) 大学の位置』は、申請学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成21年度に報告する内容 → (21)

※ 「留意事項報告書」の場合は、タイトルを修正してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成18年度開設の場合(平成21年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	認可時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医学系研究科 保健学専攻(博士後期課程) 博士(保健学)	3年	5人	15人	基礎となる学部名等 (医学部保健学科, 医学系研究科保健学専攻[博士前期課程])

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度 平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	(-) 5人	(-) 5人	(-) 5人	1.20 倍	
志願者数	(7) 7	(5) 6	(5) 7		
受験者数	(7) 7	(5) 6	(5) 7		
合格者数	(7) 7	(5) 6	(4) 6		
B 入学者数	(7) 7	(5) 6	(3) 5		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.40	(-) 1.20	(-) 1.00		

- (注) 1 ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度 平成19年度	平成20年度	平成21年度	備考
1年次	[-] 7	[-] 6	[-] 5	
2年次	/	[-] 7	[-] 6	
3年次	/	/	[-] 7	
計	[-] 7	[-] 13	[-] 18	

(注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [-] 0人	計 [-] 7人	[-%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 7人	
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [-] 0人	計 [-] 13人	[-%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 7人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 6人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [-] 0人	計 [-] 18人	[-%] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	平成19年度 7人	
	うち平成20年度入学者 0人	平成20年度 6人	
	うち平成21年度入学者 0人	平成21年度 5人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(例)今年度完成年度を迎える大学

一般的には、平成21年度欄については、入学後1か月程度しか経過していないため、退学者数は「0」や少数であることが想定されます。また、平成18, 19年度は原則として昨年度の報告書と同様の記載となります。

2 授業科目の概要

<医学系研究科 保健学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	探索的医療情報解析学特講	1・2	2			★					
	比較文化保健医療学特講	1・2	2			1					
専門科目	【看護学領域科目】										
	地域保健看護学特講	1		2		★					
	地域保健看護学演習	1		2		★					
	高度侵襲医療看護学特講	1		2		★					
	高度侵襲医療看護学演習	1		2		★					
	母子発達・遺伝看護学特講	1		2		★	★				
	母子発達・遺伝看護学演習	1		2		★	★				
	【生体情報検査学領域科目】										
	細胞情報応用解析学特講	1		2		★	★				
	細胞情報応用解析学演習	1		2		★	★				
	病態情報解析学特講	1		2		★	1				
	病態情報解析学演習	1		2		★	★				
特別研究	1～3	6			16 15 16	4				専任教授1名退職のため(20) 教育課程の充実を図る理由により、教員を追加(21) 担当 野島順三(教授) 平成20年9月 教員審査済 判定 D(含) (21)	

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
3	10	0	13	3	10	0	13	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
	なし					

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
	なし					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は, 設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては, 変更部分を朱書きで見え直し修正するとともに, その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお, 昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については, 黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後, 審査を受ける場合には, 「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は, 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は, 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は, 認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には, 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(小串キャンパス)

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	用途変更による(21) 校舎敷地と別地 (徒歩10分・約1km)		
	校舎敷地	93,484 m ² 94,227 m²	0 m ²	0 m ²	93,484 m ² 94,227 m²			
	運動場用地	15,990 m ²	0m ²	0m ²	15,990m ²			
	小 計	109,474 m ² 110,217 m²	0m ²	0m ²	109,474 m ² 110,217 m²			
	そ の 他	15,162 m ² 14,419 m²	0m ²	0m ²	15,162 m ² 14,419 m²			
	合 計	124,636 m ² 124,636 m²	0m ²	0m ²	124,636 m ² 124,636 m²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		49,440 m ² (49,440 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	49,440 m ² (49,440 m ²)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		11 室	0 室	12 室	0 室 (補助職員 0人)	0 室 (補助職員 0人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
		医学系研究科保健学専攻		22 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	医学系研究科	192,921 [93,641] 188,663 [92,121]	4,484 [2,329] 4,405 [2,312]	9,450 [9,450] 8,270 [8,270]	315 304	1	0	
	計	192,921 [93,641] 188,663 [92,121]	4,484 [2,329] 4,405 [2,312]	9,450 [9,450] 8,270 [8,270]	315 304	1	0	
(6) 図 書 館		面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		1,956 m ²	160		188,278			
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要					
		1,062 m ²	テニスコート 5面 運動場 1面					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
 2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
 3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
 4 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
 5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、《別紙様式2》により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	山 口 大 学								備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収容員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
人文学部						1.05				
人文社会学科	4	95		380	学士(文学)	1.05	平成5年	山口県山口市吉田1677番地1		
言語文化学科	4	90		360	学士(文学)	1.05	平成5年			
計		185		740						
教育学部						1.07		山口県山口市吉田1677番地1		
学校教育教員養成課程	4	130		430	学士(教育学)	1.14	平成10年			
実践臨床教育課程	4	20		80	学士(教育学)	1.07	平成10年			
情報科学教育課程	4	30		150	学士(教育学)	1.03	平成10年			
健康科学教育課程	4	30		150	学士(教育学)	1.04	平成10年			
総合文化教育課程	4	30		150	学士(教育学)	0.98	平成元年			
計		240		960						
経済学部						1.04	昭和24年 昭和24年 昭和52年 昭和55年 平成17年 昭和29年	山口県山口市吉田1677番地1		
経済学科	4	90		360	学士(経済学)					
経営学科	4	130		520	学士(経済学)					
国際経済学科	4	55		220	学士(経済学)					
経済法学科	4	70		280	学士(法学)					
観光政策学科	4	30		120	学士(経済学)					
商業教員養成課程	4	10		40	学士(経済学)					
計		385		1,540						
理学部						1.05		山口県山口市吉田1677番地1		
数理科学科	4	50		200	学士(理学)	1.08	平成7年			
物理・情報科学科	4	60		240	学士(理学)	1.06	平成18年			
生物・化学科	4	80		320	学士(理学)	0.99	平成18年			
地球圏システム科学科	4	30		120	学士(理学)	1.13	平成18年			
計		220		880						
医学部						1.00		山口県宇部市南小串1丁目1番1号		
医学科	6	95	3	560	学士(医学)	1.00	昭和39年			
保健学科	4	120	3	510	学士(看護学、保健学)	1.01	平成12年			
計		215	25	1,070						
工学部						1.08		山口県宇部市常盤台2丁目16番1号		
機械工学科	4	90	3	365	学士(工学)	1.12	平成3年			
社会建設工学科	4	80	5	320	学士(工学)	1.05	平成3年			
応用化学科	4	90	3	360	学士(工学)	1.07	平成3年			
電気電子工学科	4	80	5	330	学士(工学)	1.06	平成3年			
知能情報工学科	4	80	3	330	学士(工学)	1.10	平成3年			
感性デザイン工学科	4	55	10	215	学士(工学)	1.10	平成8年			
循環環境工学科	4	55	3	165	学士(工学)	1.09	平成19年			
計		530	20	2,085						
農学部						1.04		山口県山口市吉田1677番地1		
生物資源環境科学科	4	50		200	学士(農学)	1.05	平成13年			
生物機能科学科	4	50		200	学士(農学)	1.05	平成13年			
獣医学科	6	30		180	学士(獣医学)	1.04	昭和24年			
計		130		580						
合計		1,905	45	7,855						

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、各修業年限に相当する期間(学年進行中の場合は、設置後経過した年数分)における入学定員超過率の平均を記入してください。

入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

なお、学生募集停止中の学部等については、「-」を記入するとともに、「備考」欄に「平成〇年度から学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成18年12月4日)	適切な組織において 博士論文の倫理審査を 行うよう改めること。	当初の設置計画においては、博士論文研究計画 に関する倫理審査について、医学部附属病院の 「医薬品等治験・臨床研究等審査委員会」で審査 を受けることとしていた。しかし、保健学に特化 した倫理審査を行う必要があると判断したことか ら、平成19年4月から「山口大学大学院医学系研 究科保健学専攻医学系研究倫理審査委員会」を設 置し、保健学専攻における医学系研究（臨床研究 及び疫学研究を含む）の適否について審査を行っ た。 なお、審査委員会は保健学専攻所属の教員のほ か、法律や生命倫理の専門家や学外の学識経験者 等、幅広い分野・職種における専門家で構成し、 提出された研究計画について、科学的正当性と倫 理的妥当性の検討を行った。 (別紙1-1「山口大学大学院医学系研究科保健 学専攻における医学系研究[臨床研究及び疫学研 究を含む]に付随する倫理問題等に対応するた めの基本的指針」及び別紙1-2「山口大学大 学院医学系研究科保健学専攻医学系研究倫理審 査委員会規則」参照)(19)	
設置計画履行状況 調 査 時 (19年1月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (20年1月)	該当なし		

- (注) 1 「認可時」欄には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度（丸数字）を付記してください。
- 2 「設置計画履行状況調査時」欄には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- 3 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- 4 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<医学系研究科 保健学専攻（博士後期課程）>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

全学としては、規則改正を行い、平成20年度より、山口大学教学審議会及び教学委員会において、全学的な観点から教育・学生サービスの質の向上を審議・実施しているところである。

全学の委員会の改正を受けて、これまで医学部内で学科を中心に審議等を行っていたFD委員会の組織整備を行い、山口大学大学院医学系研究科FD委員会を平成20年8月に設置し、保健学専攻は、他の医学系研究科の専攻と共に、当委員会において審議しているところである。（山口大学大学院医学系研究科FD委員会規則は別紙2のとおり）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成20年度開催回数：4回、教員参加人数延べ24人

c 委員会の審議事項等

主な審議事項は以下のとおり。

- ・学生授業評価ならびに教員自己評価
- ・平成20年度FD活動の計画
- ・ティーチングアシスタントの研修

② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。

a 実施内容

教員対象のFD講習会

b 実施方法

本学大学教育センター（FD担当）の教員、保健学専攻教員並びに専門家などを講師とし、保健学専攻を含め医学系研究科に所属する教員を対象に講習会を実施。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

H20開催回数：8回、教員参加人数 1回目：27人 2回目：38人 3回目：27人 4回目：29人
5回目：41人 6回目：42人 7回目：36人 8回目：9人（人数は保健学専攻）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

出席教員は、大学院教育の実質化の必要性を認識することができたと判断し、授業改善への取り組みに対して、引き続き今年度も講習会等を実施する。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙3のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成19年3月に医学部保健学科及び医学系研究科保健学専攻（博士前期課程）とともに自己点検・評価報告書を作成・刊行。

b 公表方法

自己点検・評価報告書を刊行し、関係機関に配付。

③ 認証評価を受ける計画

平成21年度の独立行政法人大学評価・学位授与機構の評価受審に向けて、学内において準備中。

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (未 定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(未 定)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (未 定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(未 定)

- (注) 1 項目は、1～6の項目により記入した事項以外で、認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- 2 記入事項は、原則として、設置認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
- 3 「(3) 自己点検・評価等に関する事項」については、認可時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「A 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、積極的な評価を行う場合、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
記入方法は、欄内には(別紙のとおり)とし、A4版1枚程度で作成した別紙を添付してください。
なお、「B 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- 4 「(4) 情報提供に関する事項」の「①」及び「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合は、公表後の取扱いについて記入してください。